



全国の忍者集まる！！ 甲賀流忍者検定

「第15回甲賀流忍者検定」が6月18日（日）に忍の里プララで開催されました。

全国から100人以上が集まり、初級、中級、上級に分かれ、忍者の知識などを問う筆記試験や、手裏剣投げなどの実技試験に挑みました。

初級は、コスプレが加点対象になることもあり、さまざまな忍者の衣装に扮する受験者で賑わっていました。

受験者の中には、去年のリベンジとして挑んでいる方も多くおられました。さて、無事合格して忍者に一步でも近づけたでしょうか？



集う受験者（忍者）たち



上級試験（はしごづくり）に挑む受験者

元気な まちがど

健康維持のためにゆる～く楽しむ 第11回ふれあい ゆるスポフェスティバル

「第11回ふれあいゆるスポフェスティバル」が7月1日（土）に、水口体育館で開催されました。

このイベントでは、体組成計測定や有酸素運動に加え、室内でカーリングができるように考案された「カローリング」や、目標となる白いボールにどれだけ自分のチームのボールを多く近づけられるかを競う「ポッチャ」の体験が行われました。

参加者は年齢や体力などに関わらず、競技を楽しんでいました。



白いボールに向かってボールを投げる参加者

「カローリング」を楽しむ参加者



授与式の様子（中筋滋賀物流センター所長（左）と立岡教育長（右））



土山図書館の大活字本コーナー

本を通じて地域に貢献「30年」 ～日之出水道機器株式会社様からのご寄付～

土山町に物流センターを構える日之出水道機器株式会社様から、土山図書館の図書購入のため30万円を寄付いただきました。

「本を通じて、地域のみなさんに貢献したい」という思いから、図書館開館翌年から30年間毎年ご寄付いただいております。寄付金額合計は1,000万円以上となります。

高齢者や目の見えにくい方に人気の大活字本を中心に購入させていただき、現在までに3,291冊を数えるまでになりました。

これからも読書環境の充実のため、大切にさせていただきます。

甲賀市は、東に鈴鹿山脈・南に信楽山地、一級河川である野洲川や大戸川・杣川が流れる自然豊かなまちで、市全体における森林の面積は約70%を占めます。昨年6月には、甲賀町の「鹿深夢の森」を主会場として「第72回全国植樹祭」が行われました。

このような環境から、毎年2月頃からゴールデンウィークが終わる5月初旬まではスギやヒノキの花粉症（アレルギー性鼻炎）に悩まされる方も多いものと思います。

花粉症の治療は、点鼻ステロイド薬や抗ヒスタミン薬を中心としたお薬による治療が主流です。しかしながら、こういったお薬による治療は即効性が期待できる反面、お薬をやめると症状が再燃する事や症状が重い人には効果が乏しい事があります。また、抗ヒスタミン薬は眠気やふらつき等の副作用が問題となる事もあります。

そのため、近年花粉症に対する体質を根本的に改善する治療として「舌下免疫療法」が登場しました。

この舌下免疫療法は、花粉症（アレルギー性鼻炎）の原因となる「アレルゲン」を含むお薬を服用する事で、花粉症による症状の改善が期待できる治療法で、スギ花粉症以外にもダニによるアレルギー性鼻炎に対し保険が適応されます。*

公立甲賀病院では、2014年から舌下免疫療法を開始し、多くの方に導入しています。例年、春先のクシャミ・鼻水・鼻づまり等の鼻炎症状でお悩みの方や、「効果はあるけれどもお薬を減らしたい」などの希望がある方は、お近くの医療機関でご相談の上、舌下免疫療法について検討いただければと思います。

*ヒノキ花粉症については、現在のところ保険適応はありません。

問合せ 公立甲賀病院総務企画課 TEL62-0234 FAX63-0588

知っとうか！ 公立甲賀病院

第17回 ぜっかめんえきりようほう 知っとうか！ 舌下免疫療法について

耳鼻いんこう科 副部長 中多 祐介



解説

今年もう海に行かれましたか。青い空、白い雲、かがやく水面と砂浜……。海開き前にはごみ拾いが行われ砂浜がきれいに保たれています。集まる海洋ごみには様々なものがありますが、海洋ごみの半分以上を占めているのが、プラスチックごみです。

プラスチックは自然の中で分解されないため、景観以外にも生態系や漁業などに大きな影響を与えています。例えば、世界中で死んでしまった海鳥や魚の胃の中からプラスチックが見つかっており、ポリ袋などをエサと間違えて食べてしまうことが原因とされています。

近年では、海洋プラスチックごみの中でもマイクロプラスチックと呼ばれる5mm以下の小さなプラスチックごみが食物連鎖に取り込まれ生態系に及ぼす影響が懸念されています。マイクロプラスチックは、衣料品の合成繊維や洗剤など様々なものから発生します。また、プラスチックごみが紫外線や水の流れの中でだんだん砕けて小さくなることも生じます。

プラスチックは私たちの生活に欠かせないものですが、リサイクルの徹底やなるべく自然素材の衣料品を選択するなどして少しでもプラスチックを流出させないようにしましょう。



(上) ボランティアと観光関係者での清掃活動
(下) 海浜約6キロにごみが散乱

未来につながる エコっとうか

- A 魚
- B プランクトン
- C 貝

川や海に流れ込み問題となっている海洋プラスチックごみ。2050年には海洋中のプラスチックごみの量は現在の10倍になると言われています。プラスチックごみは、海洋ごみの半分以上を占めているのが、プラスチックごみです。

今年もう海に行かれましたか。青い空、白い雲、かがやく水面と砂浜……。海開き前にはごみ拾いが行われ砂浜がきれいに保たれています。集まる海洋ごみには様々なものがありますが、海洋ごみの半分以上を占めているのが、プラスチックごみです。

エコクイズ

甲賀市環境 未来都市宣言

甲賀市は2050年カーボンニュートラルを目指しています。

問合せ 環境未来都市推進室 TEL69-2156 FAX63-4582